

城北公園Park-PFI活用事業説明会

令和3年10月
緑地政策課

目次

● 城北公園の歴史	P3
● 建設当時の城北公園の様子	P4
● 城北公園の特徴	P5
● 城北公園の現状（維持管理・利用者からの意見）	P6
● 樹木医による樹木診断の結果（Aエリア）	P7
● 樹木医による樹木診断の結果（Bエリア）	P8
● 課題解決に向けた考え方（民間活力の導入）	P9
● Park-PFI（公募設置管理制度）制度概要	P10
● 公園の付加価値を高めるための取組	P11
● 城北公園Park-PFI事業概要（公募概要）	P12
● その他の提案条件・スケジュール	P13
● 飲食施設（カフェ・レストラン）と駐車場の必要性	P14
● 駐車場整備を条件としたことについて	P15
● 審査結果と提案内容（3月）	P16
● 提案内容について寄せられた意見	P17
● 提案内容について寄せられた意見 樹木について	P18
● 提案内容について寄せられた意見 駐車場について	P19
● 提案内容について寄せられた意見 配置計画について	P20
● 提案内容（3月）	P21
● 事業者の提案概要（4月時点）	P22
● 配置計画の見直しと樹木への影響（Bエリア）【当初提案】	P23
● 配置計画の見直しと樹木への影響（Bエリア）【見直し後】	P24
● 配置計画の見直しと樹木への影響（Aエリア）【当初提案】	P25
● 配置計画の見直しと樹木への影響（Aエリア）【見直し後】	P26
● 施設配置計画	P27
● 来園者用駐車場【施設概要】	P28
● 子育て支援施設【施設概要】	P29
● （仮称）MIKKEの事業イメージと利用イメージ【施設概要】	P30
● カフェ【施設概要】	P31

城北公園の歴史

- 昭和53年に更地となった静岡大学跡地に、静岡市が城北公園の建設を開始し、昭和55年に一部が開園、昭和60年に建設が完了し全体が開園しました。

現在の城北公園の様子



静岡大学開学時の状況



昭和36年5月(1961年) 城北公園建設19年前

静岡大学開学時の状況 (航空写真)



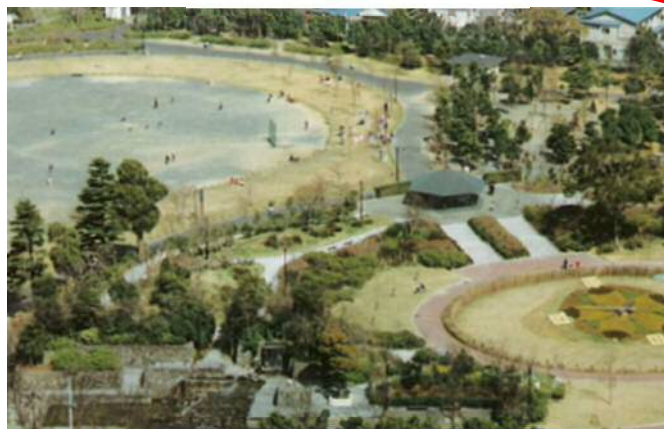
静岡大学解体後の状況



昭和51年2月(1976年) 城北公園建設4年前

静岡大学解体後の状況 (航空写真)

和暦	できごと
大正11年	旧制静岡高等学校が設立
昭和24年	旧制静岡高校を包括し、新制静岡大学が設立
昭和40年	文理学部が人文学部と理学部に分離
昭和45年	静岡大学が大岩からメインキャンパスを移転
昭和53年	静岡市が静岡大学跡地に城北公園の建設開始
昭和55年	城北公園の一部供用開始
昭和58年	日本造園学会賞を受賞
昭和59年	中央図書館が開館
昭和60年	城北公園開園 (全体)
平成元年	日本の都市公園100選に選出
平成27年	D 5 1 形蒸気機関車が栃木県真岡市に譲渡



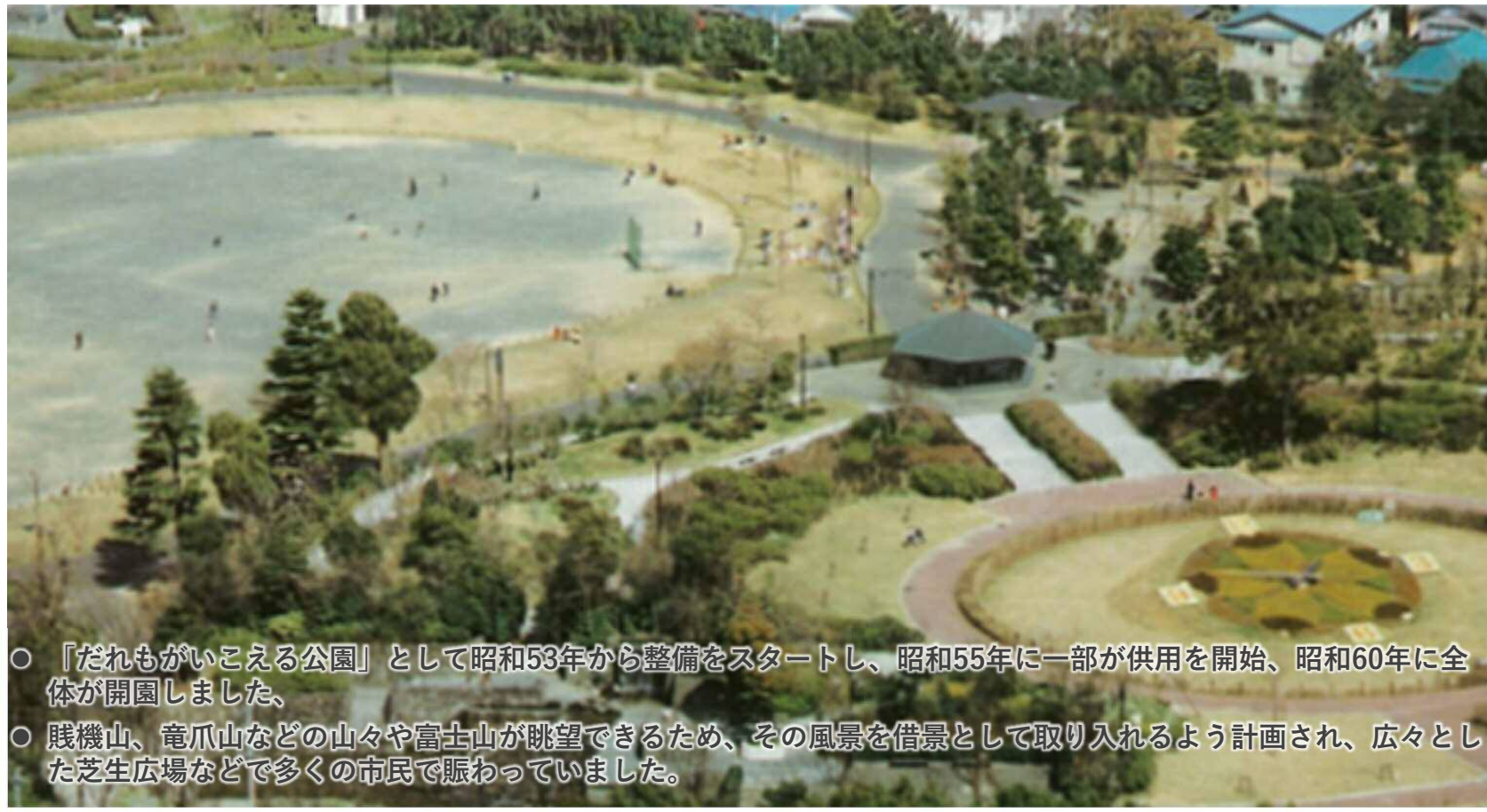
建設当時の城北公園の状況



昭和58年(1983年) 城北公園建設3年経過

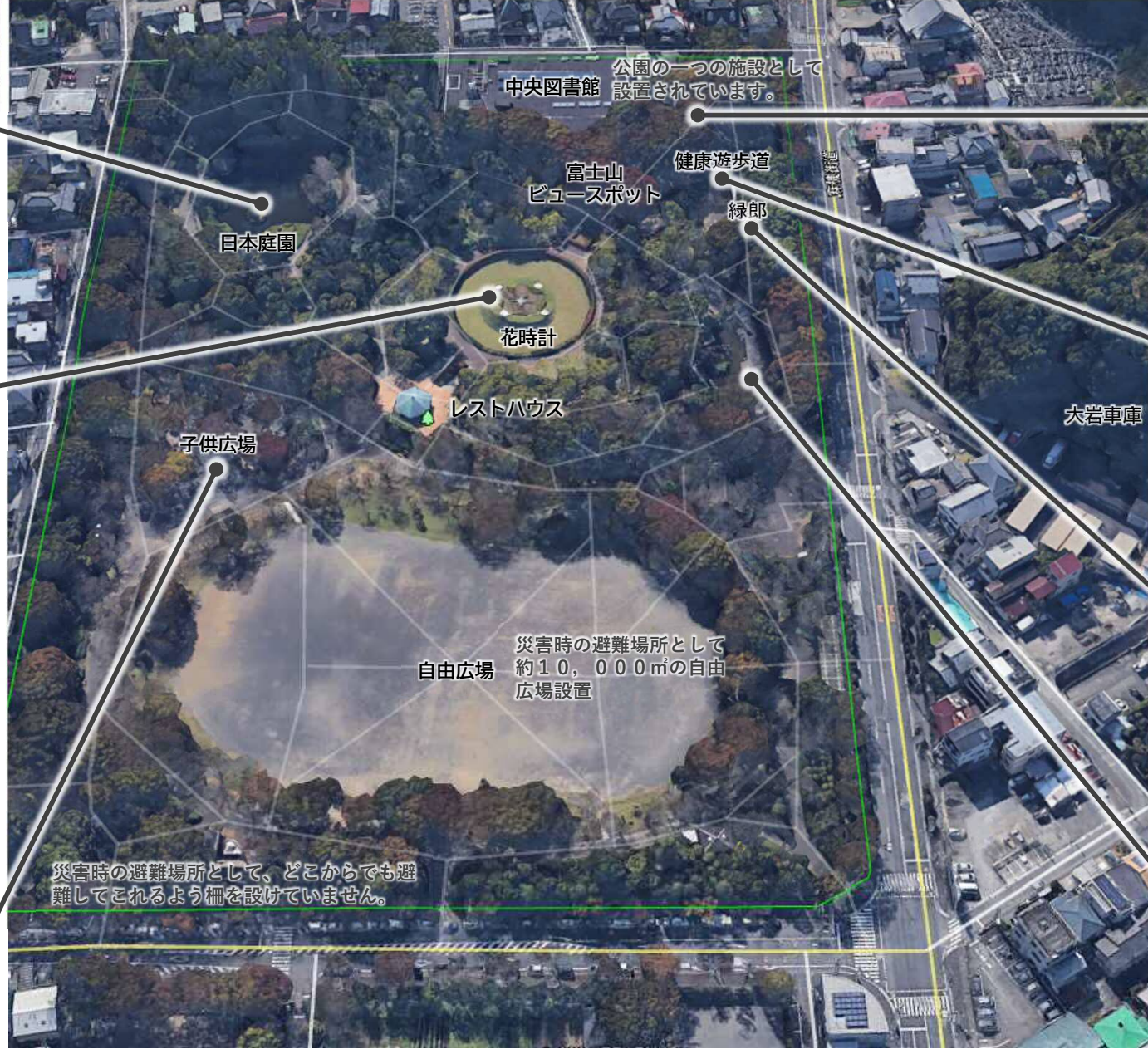
城北公園建設時の状況 (航空写真)

建設当時の城北公園の様子



城北公園の特徴

● 城北公園は、地区公園であるものの総合公園のような施設を備え、日本庭園や図書館などの文化施設や噴水、花時計などの修景施設のほか、貴重な緑とオープンスペースを備える魅力ある公園として、長年多くの市民のみなさんに親しまれてきました。



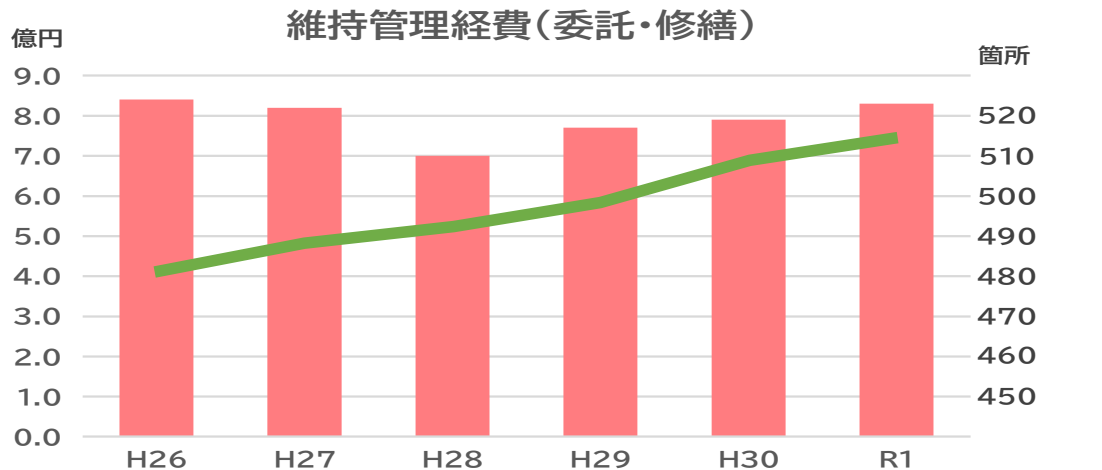
城北公園の現状（維持管理・利用者からの意見）

- 開園から約40年が経過し、維持管理費の増大、施設の老朽化、駐車場がないことによりアクセスしづらいなどの課題を抱えています。

維持管理費の増大

- 市の維持管理経費の二十分の一を占めている城北公園の維持管理費は近年増えており（人件費の高騰）、樹木の剪定範囲を絞り隔年で実施したり、清掃・剪定除草回数を減らすなどして対応していますが、これ以上の経費削減は厳しい状況を迎えています。

管理費項目	城北公園	高松公園	街区公園
修繕費	773,300	782,100	162,046
トイレ清掃	1,308,076	257,213	46,597
樹木手入れ	29,413,890	15,800,400	437,678
除草・清掃	3,178,191	314,956	0
人工池清掃	1,598,740	168,905	0
ポンプ保守点検	462,000	0	0
自家発電保守管理	160,989	0	0
ゴミ運搬委託	758,260	106,253	0
電気・水道代	3,707,473	707,210	210,899
計	41,360,919	18,137,037	857,220



● 都市公園条例で『都市公園の住民1人当たりの敷地面積の標準は10平方メートル以上（現在6.64㎡/人）』と定め、これを目指し公園が不足する地域への整備を進めているが、市の公園に係る維持管理予算は横ばいで推移しています。

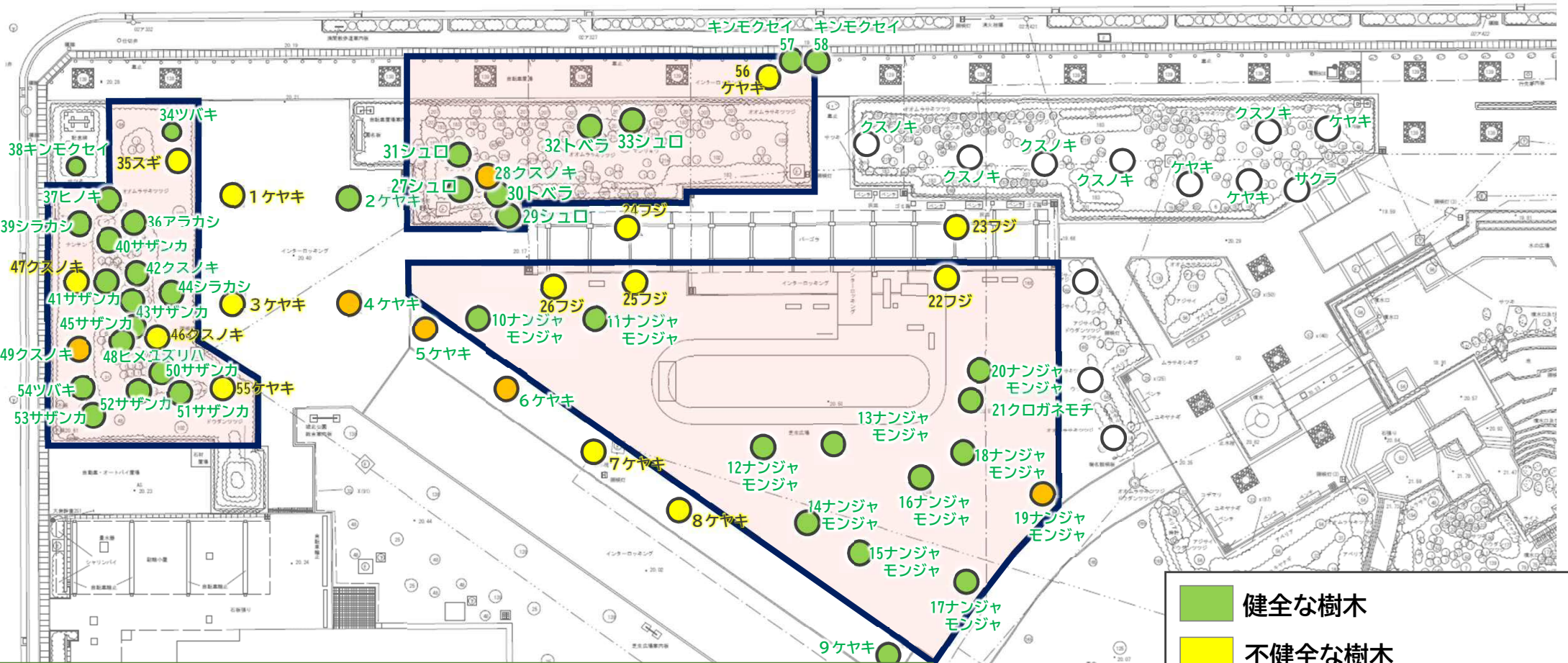
城北公園への意見

- 〈市民の声〉
- 城北公園に駐車場が欲しい
 - 樹木の剪定を定期的実施してほしい、大木の枝が折れて当たりそうになった、外周の植木が伸びている
 - 花時計をきれいにしてほしい
 - もっと子供が遊べる公園にしてほしい
 - トイレの使用禁止箇所が多い
 - 水辺の広場きれいにしてほしい

- 〈市民ワークショップ〉
- 城北公園の問題点として、マナー、野良猫、駐車場がない、暗いとの意見が挙がっています。
 - 必要な施設として、カフェ・レストラン、駐車場、室内公園が挙がっています。
 - 子供が集まる公園、運営は民間の積極的な関与が期待されています。

- 〈アンケート〉
- カフェ、駐車場が望まれています。

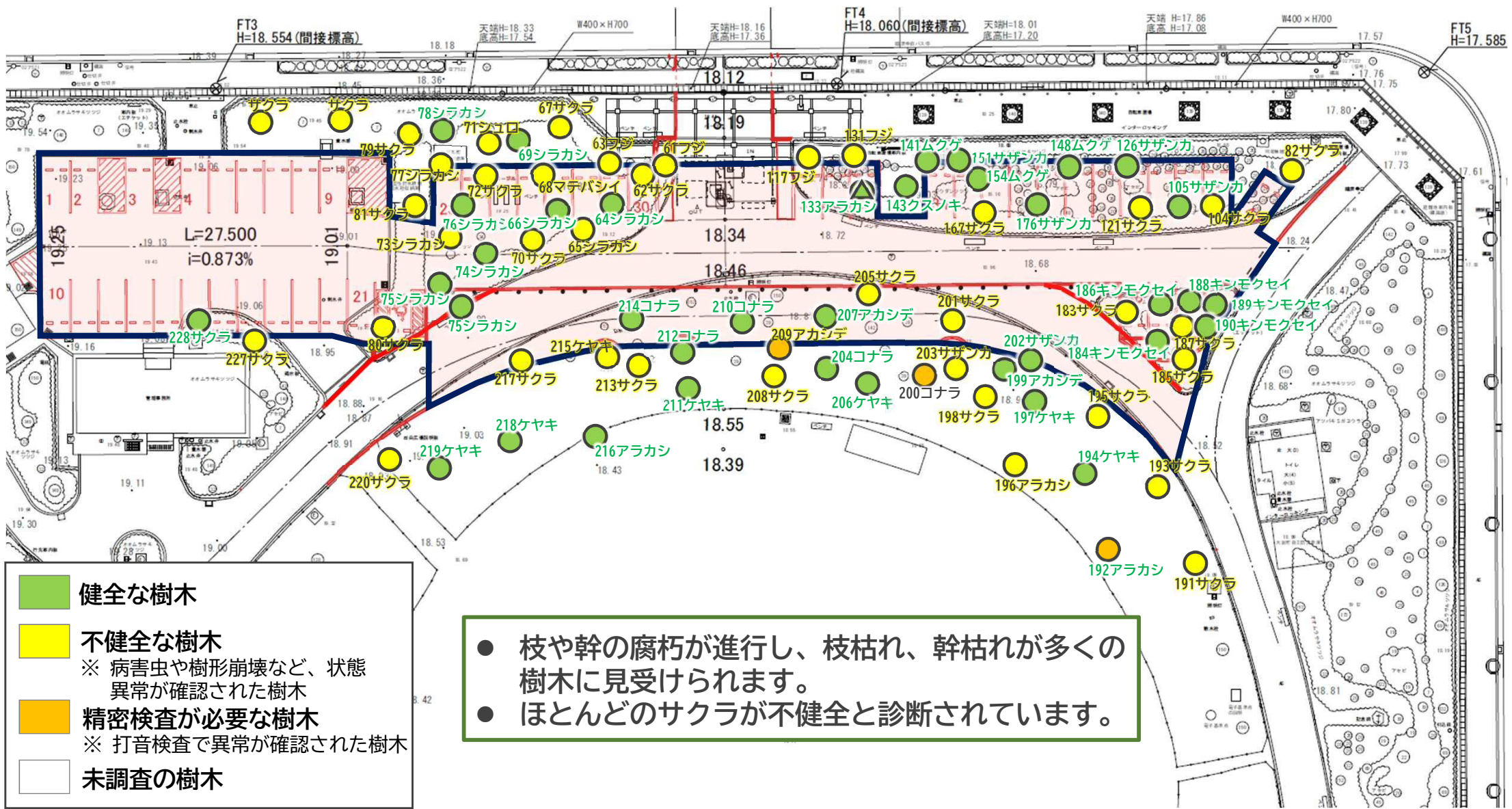
樹木医による樹木診断の結果 (Aエリア)



- 植栽密度や土壌条件など、樹木の生育環境が悪いことから、枝や幹の腐朽が進行し、枝枯れ、幹枯れが見受けられます。
- また、生育環境が悪いことから、幹に空洞があるなど、精密検査が必要なケヤキやクスノキも多く見受けられました。
- 土壌が固結により、土の透水性(排水性)が非常に低いことが指摘されています。

■	健全な樹木
■	不健全な樹木 ※ 病害虫や樹形崩壊など、状態異常が確認された樹木
■	精密検査が必要な樹木 ※ 打音検査で異常が確認された樹木
■	未調査の樹木

樹木医による樹木診断の結果 (Bエリア)



課題解決に向けた考え方（民間活力の導入）

静岡市の思い

- 市は、限られた予算のなかで、城北公園が抱える課題を少しでも解決することで、公園を訪れるみなさんが思い思いの時間を楽しむだけでなく、地域のみなさんと来街者のみなさんの交流が自然と生まれる都市型公園を目指して、城北公園の再整備を検討してきました。

民間活力の導入

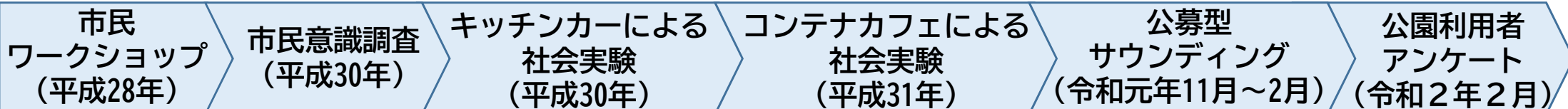
- これまではより多くの公園を整備していくことに主眼を置き公園整備を進めてきましたが、公園を「つくる」だけでなく、「使う・活かす」こともまた重要であると考えています。
 - 公園の整備・更新を持続的に進めていくために民間企業の資金をより一層活用し、また公園の魅力向上のために民間企業の創意工夫（アイデア）を取り入れていく、いわゆる「民間活力を導入」することが重要と考えています。
 - 公園は明治6年の太政官布達第16号から始まり整備が進められてきましたが、維持管理費の捻出に困っていました。そこで、民間の事業者からの提案を受け、飲食店を設置させることで土地使用料を頂き公園の維持管理をしていました。そのため、都市公園法には飲食店を民間事業者が設置できる法律となっています。
- 新たなステージでの都市公園の再生、活性化を推進するため、都市公園法の改正（平成29年）
 - 市は、アセットマネジメント基本方針を定め、公共施設を効果的・効率的に活用し、市民のみなさんに対して必要な公共サービスを持続的に提供し続けるために、**民間活力の導入**に取り組んでいます。

城北公園は、Park-PFIという民間活力を導入する制度を県内で初めて採用し、民間事業者のアイデアと資金により、再整備と適正管理を行います。

この制度を採用した理由は、市の財政負担が少なく、市民のみなさんには今まで以上に公共の視点だけでないサービスが提供できると考えているからです。

これまでの取組

- これまで問題解決に向け、市民ニーズの把握や民間活力導入の可能性を検討してきました。
- 市民ワークショップ、市民意識調査、公園利用者アンケートでは、飲食施設や駐車場が求められているというニーズを把握しました。
- キッチンカーやコンテナカフェによる社会実験では、公園利用者には肯定的に受け止められ好評でした。
- 公募型サウンディング（民間事業者ヒアリング）では事業性の確認をし、複数の事業者から民間活力導入に向けたアイデアをいただきました。



※静岡市市民参画の推進に関する条例では、「大規模な公の施設の設置に係る基本的な計画の策定又は変更を行うとき」に市民参画手続きを実施しなければならないと定められております。また、「大規模な公の施設の設置」とは、公園などの公の施設の設置新設又は大幅な改修に当たり、総事業費がおおむね10億円以上、または建設費が3億円以上のものを対象とすることを運用基準としておりますので、当該事業では、市の所有となる施設整備にあたり市が負担する建設費は約3000万円であり、「大規模な公の施設の設置」には当たらないため、パブリックコメントは実施しておりません。なお、事業を進めるにあたっては、市民ワークショップや利用者アンケートのほか市民参画の機会を創出しております。

Park-PFI（公募設置管理制度） 制度概要

公募設置管理制度とは…

- 都市公園において、飲食店、売店等の公園施設(公募対象公園施設)の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き。
- 事業者が設置する施設から得られる収益を公園施設に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される。

条件

園路、広場等の公園施設(特定公園施設)の整備を一体的に行うこと

- 公募対象公園施設を設置管理するものは、園路、広場等公園管理者が指定する公園施設を合わせて整備することが必要。
- 特定公園施設の整備費は、公募時の条件で、全額事業者負担とすることも、公園管理者が一部負担とすることも可能。

特例1 設置管理許可の特例（10年→20年）

- 公募設置等計画の認定の有効期間は20年。
- その期間に許可申請があった場合は、設置管理の許可を与えなければならない。（設置管理許可の期間の上限は10年のままだが、認定期間(上限20年間)内は更新を保証）

特例2 建蔽率の特例（2%→12%）

- 通常、飲食店、売店等の便益施設の建蔽率は2%。
- 公募対象公園施設については、休養施設、運動施設等と同様に10%の建蔽率を上乗せ。

特例3 占用物件の特例

- 認定公募設置等計画に基づく場合に限り、自転車駐車場、看板、広告塔を「利便増進施設(占用)」として設置可能。



特定公園施設(駐車場)

城北公園(都市公園) 61,317㎡

公募対象公園施設
(カフェ)

公募対象公園施設
(子育て施設)

中央図書館

公園再整備のインシヤルコストに関する資金モデル
(公共部分の整備5,000万円、収益施設整備15,000万円とした場合)
※資金モデルであり今回の事業費ではありません

	広場、園路等の公共部分 (特定公園施設)	カフェ等の収益施設 (公募対象公園施設)
すべて市が 実施した場合	公的資金 5,000万円	公的資金 15,000万円
収益施設民間が 実施した場合	公的資金 5,000万円	民間資金 15,000万円
本制度	公的資金※ 3,000万円	民間資金 15,000万円

※ 50%は国費

公園の付加価値を高めるための取組

城北公園の付加価値をさらに高めるために、周辺事業との連携を考えながら今回の事業を進めてきました。

さらに公園の付加価値を高めるために

- 5大構想の「歴史文化の拠点づくり」の一環として、駿府城公園、浅間神社から臨濟寺への回遊性を高めるために、「今川歴史街道」と銘打ち、誘導看板の設置などの取組を推進。
- 城北公園は今川歴史街道の到達点、臨濟寺のほど近くに立地することから、臨濟寺・浅間神社などに並ぶ地域資源と位置づけ、訪れたい・訪れやすい公園を目指して再整備することで、来街者の増加による地域活性化につなげる。



城北公園Park-PFI事業概要（公募概要）

基本コンセプト

城北公園が持つ地域住民のレクリエーション・子育て・教育・コミュニティ形成等の多機能性を更に高めるために民間事業者のアイデアを活用し、くつろぎの空間として公園の魅力向上を実現します。

公募概要

- これまでの検討してきた市民ニーズ（公共性）と事業性の両立を確保できる公募条件としました。

事業内容

平成29年の都市公園法改正により創設されたPark-PFI制度を活用し、民間事業者は、城北公園内のAゾーンに民設民営のカフェ等の収益施設を設置するとともに、Bゾーンには駐車場や園路等を整備し、その施設の管理運営を20年間行うものとします。

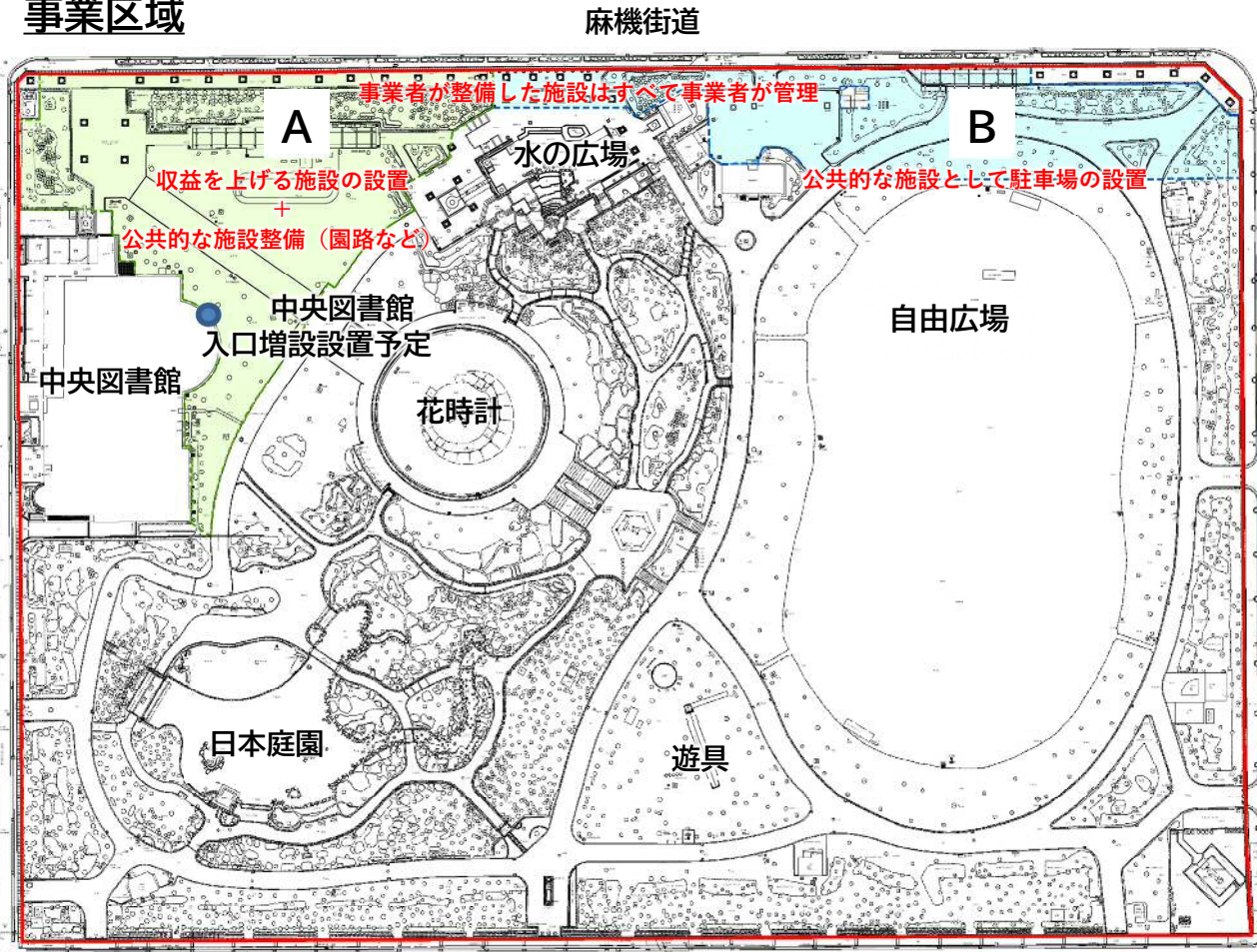
Aゾーンに公募する施設

- ①公募内容
 - ・ **カフェ等の飲食施設は必須**とする。
 - ・ その他の施設は、公園の付加価値を高め、公園の魅力が向上する施設。
 - ・ 事業者の負担による整備・管理運営を実施。

Bゾーンに整備する施設

- ①求める施設
 - ・ **無料駐車場48台（2時間まで）の整備と管理計画の提案**を求める。
 - ・ 事業者の負担による管理運営を実施。
- ②市の負担
 - ・ **3千万円を上限**とし、上限額を超えた場合は、事業者の負担とする。

事業区域



その他の提案条件・スケジュール

樹木に係る提案条件

- 豊かな緑は城北公園の魅力の一つであると考えていることから、以下の条件で提案を求めました。

- ① 既存の樹木及び植栽についての伐採・移植は、整備に伴う必要最小限としてください。
- ② 桜やなんじゃもんじゃの木(ヒトツバタゴ)は城北公園のシンボルとなっているため、伐採が必要となった場合には代替方法について本市と協議してください。

その他の提案条件

- 城北公園の付加価値をさらに高めるために以下の内容の提案を求めました。

- ① 事業区域以外の場所の整備提案
- ② 市の5大構想「まちは劇場」、「歴史文化の拠点づくり」に資する提案
- ③ 中央図書館との連携に資する提案
- ④ 静岡らしさを感じられる仕掛けの提案
- ⑤ 防災や新しい生活様式を見据えた取組の提案

スケジュール

安東地区総会
事業説明
(令和2年6月)

事業者公募
(令和2年12月)

事業者決定
(令和3年3月)

施設オープンから
20年間営業(撤去含む)

飲食施設（カフェ・レストラン）と駐車場の必要性

H28 市民ワークショップ

【目的】
市民がより快適に公園で過ごせるように、
もっと公園を活性化・魅力の増進を図りたい。

民間企業等が公園施設を設置・管理できる
基準作りの前に、市民ニーズを把握したい。

【実施概要】

- 葵・駿河・清水の各区から公募により25名のワークショップを3回実施
- 「行きたくなる大きな公園」をテーマ

||

- テーマの一つとして「城北公園に新たに欲しいモノやコト」について議論

【結果】

- 駐車場
- カフェ、レストラン
- 室内公園
- シンボルになる遊具
- 防犯カメラ
- 照明
- 障がい者用トイレを増やすなど

結果を質問項目に

基本的にこれは「前提条件」

- 十分にきれいトイレ
- 駐車場
- 救急車両の入口
- 防犯カメラ/ゴミ箱と電話
- ※海沿い等には救命胴衣を

どの公園にもほしい

- カフェやレストラン(子供もOK)
- コンビニ、売店や駄菓子屋
- モニュメント/シンボルとなる遊具
- 屋内の体験所やキッズパーク

こんな施設も検討したい

- 小動物とのふれあい
- 冒険・挑戦できる遊具
- ローラースライダー/ミニトレイン
- 植物園/美術館/図書館/書店/体育館
- 市民が自由に活用できる設備(宿題塔)
- 足湯やどろんこ遊び後の温泉施設
- ※高菜下や上空の活用

立地・環境を活かした
多様な楽しみ方！

→観光したくなる公園

広〜い広場がある分が

- 様々なスポーツ施設
- ステージやスクリーン
- 自転車練習場/サイクルコース
- キャンプゾーン
- 880施設(災害時は炊飯可能)
- ドッグランゾーンの設置
- 市民対抗運動会
- ラジコンコース

水場がある分、できる分

- 水遊びできる噴水
- 大きなプール
- 釣り堀
- 夏は水遊び、冬はスケート

こんなこともできたらいい

- 公園内の飲食/飲食の配達
- 公園内自転車無料レンタル
- 図書・待機・麻雀の貸出
- 大きなフリーマーケット/朝市やマルシェ
- 昼夜2部制で健全利用
- 様々な子供の体験教室/学校とのコラボ
- 雪体験
- シトルバス
- 宝探しや謎解きゲーム
- ※計画から管理まで官民一緒にプロセス

H30 市民意識調査（公園整備について）

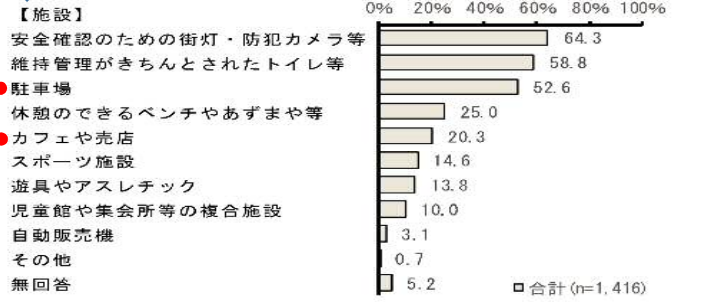
【目的】
市政に対する市民の意識、要望を調べ市政
運営の参考資料作成

【実施概要】

- ①調査地域：静岡市全域
- ②対象者：無作為抽出
- ③有効回答数：1,416
- ④調査期間：H30.6.1~21

調査の一つとして大きな公園にどのような施設があればいいと思うのか調査

- 「安全確認のための街灯・防犯カメラ」、「維持管理がきちんとされたトイレ」、「駐車場」が必要とされている
- その次に必要とされている施設として、「休憩のできるベンチやあずまや」、「カフェや売店」の意見が多い



R2 公園利用者アンケート

H28市民ワークショップとH30市民意識調査で得た結果に基づき、実際の城北公園利用者がどう感じているのか、実態把握するためにアンケートを実施

【目的】

- ①公園利用者のニーズ把握
- ②利用者の実態把握

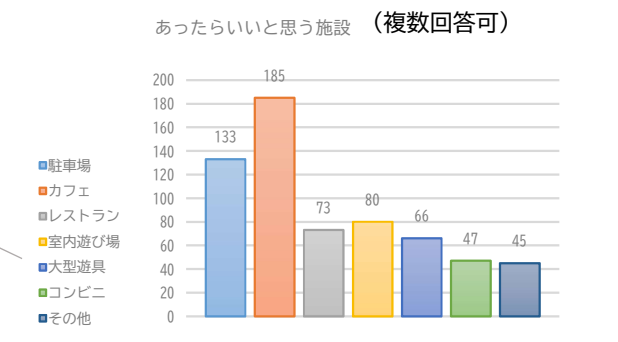
【実施概要】

- ①調査日：R2.2.2~9
- ②対象者：公園利用者
- ③回答者数：329名
- ④実施場所：公園内各所

※その他の内訳

- ・ドッグラン、ドッグカフェ
- ・水遊び場
- ・鉄棒、うんてい、などの高学年でも使える遊具
- ・ベンチ
- ・おむつ替えスペース
- ・無料Wi-Fi
- ・野外ステージ
- ・フィットネス、運動スペース

【結果】 城北公園利用者からは、**飲食施設（カフェ+レストラン）と駐車場**が求められているというニーズを把握



駐車場整備を条件としたことについて

- これまで市では、経済成長、人口増加等を背景とし、公園数が不足している地区に、徒歩圏内の住民の利用を想定した公園の整備を目的に事業を進めていたため、多くの公園には駐車場がない状況にあります。また、限られたスペースを有効活用し、求められている施設を充実させるために駐車場整備を行ってきませんでした。
- 近年では、市民のライフスタイルや価値観が多様化したことに伴い、公園の使い方や利用者層などの実態に変化が生じており、特に、大規模な公園や多目的に利用できる公園には、自家用車による遠方からの来園や子ども連れでの来園のニーズが高まっていることから、市としても駐車場整備が必要と感じておりました。

園内に作る理由

- 公園利用者が多くなる土日に関り、警察の特別な協力により東町大岩線（公園北側道路）の路上駐車を開放していただいている状況です。路上駐車制限の拡大について警察と協議しましたが、平日への拡大はできないとの回答をいただいています。また、パーキングチケットについても警察と協議しましたが、現在はコインパーキングなどの民間駐車場の整備が進み、全国的にも新設はしていないことから、東町大岩線にも新設することはできないとの回答をいただいています。
- 麻機街道側の本市の大岩車庫への駐車場設置もあわせて検討しましたが、土砂災害警戒区域に指定されていることから、適さないと判断し、公園内に新たに駐車場を設置することとしました。
- 障害をお持ちの方や、目を離すことができない児童などに付き添う方から、園内に駐車場があることが望ましいと意見をいただいております。安全性確保や公園内で安心して過ごしていただくためにも園内に設けることとしました。

駐車台数48台の理由

- 国土交通省がおこなった平成26年都市公園利用実態調査の公園の大きさによる平均利用者数と自家用車による利用率から算定しています。

想定利用者数 2,397人 自動車利用率 28.6% 同時在園率 14.0% 同乗者率 2人

$$2,397人 \times 28.6\% \times 14.0\% \div 2人 = 48台$$

審査結果と提案内容（3月）

審査結果

応募者	評価点
提案者A	930
提案者B	946
提案者C	956 選定

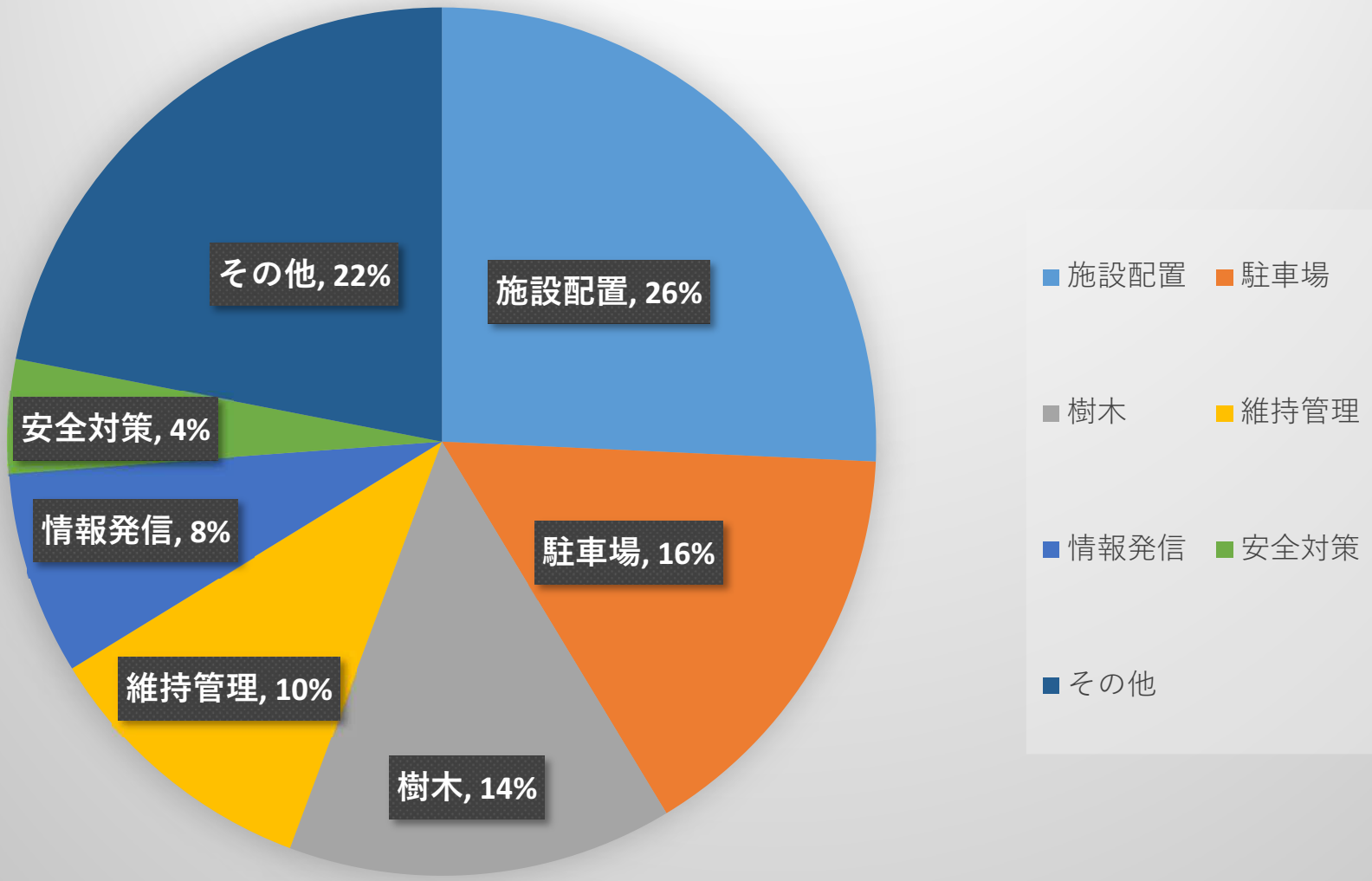
『つなぐ公園プロジェクト』
 代表法人 フジ都市開発株式会社
 構成法人 木内建設株式会社
 構成法人 戸崎建設株式会社
 構成法人 株式会社フジヤマ
 構成法人 株式会社サン

1人当たり200点満点各
 委員（有識者等7人）の
 評価点の総合計1,400点
 で最も評価点が高い候補
 者に選定

提案内容



城北公園Park-PFI活用事業に関する意見割合



提案内容について寄せられた意見 樹木について

寄せられた意見

- 日本全国で台風による倒木が相次いでいるが、城北公園は大木が多数並んでおり、倒壊した時の被害を考えると一刻の猶予もない。
- 城北公園に“暗い”というイメージを持つ人も少なくない。
- 緑や自然が多いことは大切だが、公共の場は清潔が一番。
- 樹木が多いだけが良いわけでは決してなく、目の届く明るい場所であることを望む。
- 木々が放置されると子供が遊ぶ死角になったり、危険もあるので、明るい雰囲気になると嬉しい。
- 鬱蒼としていたり手の届かないところへの整備は行われるべき。
- 公園の中が見づらく、今の時代には少し物騒。
- 防犯面から伐採した方がいい。
- 台風で倒れて道を塞ぎ、通報した事がある。
- 樹木の伐採・移植はできるだけ少なくしてほしい。
- 憩いの場なので、自然豊かな環境を残してほしい。
- 貴重な街中の自然が大きな魅力であり、一度切ってしまうと戻らない。
- 設計図を書き邪魔な木は伐採するというやり方は、高度成長期のやり方。持続可能な社会を推進すべき時代に逆行。
- 民間業者に公園整備を委ねると競争相手もないため、手入れが長い間、行き届かなくなるのでは。
- 建物や駐車場等が残存木の根に負荷を掛けないように最大限の注意を払ってほしい。
- 「ヒトツバタゴ」や「サクラ」は移植はうまくいかないと聞いている。
- 樹木を伐採するのはSDGs目標15に反する行為。
- 工事期間に植物の移植を合わせるのではなく、植物の生理に工期を調整してほしい。

方針

- 開園以来育んできた豊かな緑や、多目的に利用できる寛容さが城北公園の魅力であると考えております。樹木を活かしながら公園における新たな機能を加えていくことで、「人と自然の共生」や「都市の環境づくり」に寄与する事業になると考えております。
- SDGsに関しては、樹木の間引きや土壌改良など樹木の生育環境を整えることで、豊かな緑を持続的に維持していく考えです。
- 配置計画を見直すことで樹木の伐採を減らし、可能な限り移植を検討していきます。また、不健全な樹木は伐採を検討し、生育環境の確保や景観の改善に取り組めます。

提案内容について寄せられた意見 駐車場について

寄せられた意見

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 無料の駐車場が欲しい。● 有料で構わないので駐車場完備は必要。● 住まいが徒歩圏内ではないので、駐車場があればいいと以前から思っていたので駐車場ができることはありがたい。● 城北公園の最大の欠点は駐車場がないこと。● 公園に駐車場が完備されていることを望む声は、特に子育て世代においては多く聞かれる。● 手を引かなければ連れて行けない小さい子供と遊び道具を持つての移動は簡単なことではない。● 土日みの道路を利用した駐車場しかなく、公園利用者には不便と感じている。● 医療ケアの必要な児童などは、活動に保護者が付き添う必要があり、駐車場の場所が公園から離れるとその分子供から目を離す時間が長くなるため、駐車場が園内あることは大いに望ましい。● 大きな公園で、サッカーがない日も来られたらと思う。 | <ul style="list-style-type: none">● 東町大岩線を時間貸しパーキングにしたらよい。● 土日祝日のみ使用可となっている公園東側のスペースを平日も使用可能にしてほしい。● 歩道を跨ぐ駐車場では歩行者は常に危険な状態。● 警備員を早朝から夜までおかないと安心して歩くことも出来ない。● 平日の車の利用者は少なく、周辺のコインパーキングなどで十分。● 周辺にまだ駐車場を作る余地が工夫をすればあると思う。● 休日の利用者のために公園内の樹木を伐採してまで駐車場をなぜ作るのか。● 圏域1 km地域住民の地区公園だが、何故この様な大規模な駐車場にするのか。● 市の提唱する「歴史文化の拠点づくり」に役立つとは思われない。● 駐車場を作ったら、遠方からもきてしまい、危ない。● 広大な土地なので、現在あまり活用できていない所は、新しく整備したり土地の広さを余すことなく利用できると良い。 |
|---|--|

方針

- 市民のライフスタイルや価値観が多様化したことに伴い、公園の使い方や利用者層などの実態に変化が生じており、特に、大規模な公園や多目的に利用できる公園には、自家用車による遠方からの来園や子ども連れでの来園のニーズが高まっていることから、駐車場整備が必要と考えております。
- 障害をお持ちの方や、目を離すことができない児童などに付き添う方から、園内に駐車場があることが望ましいと意見をいただいております、公園内で安心して過ごしていただくためにも園内で完結させる必要があると考えております。
- 事業者が店舗周辺に計画している駐車場については、店舗を利用する方に限られた駐車場として計画されているのではなく、すべての来園者が利用できる駐車場であることから、中央図書館などの各施設を利用する方々への更なる利便性を向上させる施設として必要であると考えております。

提案内容について寄せられた意見 施設配置計画について

寄せられた意見

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 城北公園が作られた頃と現在では公園の利用の仕方が異なっており、リニューアルは大賛成。● 飲食店ができる事は賛成です。● 公園の管理費が、捻出され、今まで管理が行き届かない所に、使われる事は賛成です。● 幅広い子どもの活動支援の場が提供される子育て支援施設の設置は非常に楽しみにしております。● カフェができることは大変喜ばしいこと。● 公園の将来を見据えていただき感謝しています。● 城北公園の「維持」のために必要な仕組みと考えます。● 何の利益も上がらない公園を、民間に開放し、収益を上げていくことは今後人口が減っていく静岡市の将来を考えると一刻も早く導入した方が良く考えております。● 当初の計画案をひるむことなく推進していただくことを強く望みます。 | <ul style="list-style-type: none">● カフェエリアは嬉しいが、ドライブスルーは反対。● 近隣住民や公園、図書館利用者のための施設であってほしい。● 公園内に頻繁に車が入り出す環境は、近隣から徒歩で散歩などする方にとって望ましくない。● 子育て支援施設の情報が少ない。● 周辺住民の利便よりも通りすがりの方が相手で、排気ガスや交通安全上、課題が多く、城北公園にふさわしくない。● 城北公園の静かさからいけば公園の中に車が入って来る喧騒は似合わない。● 公園周辺の歩道の通行人は危険を感じなければならない。● 公園に入っても車に注意しながら歩いて行くのは市民の憩いの場とは到底言えない。● 利用者は家族連れ、年配者、子供たちなどで、ドライブスルーの必要をあまり感じていないのではないか。● 事故や騒音、排気ガス、ゴミの不法投棄などの問題が多くある。● 麻機街道で渋滞と事故が頻発するのは目に見えている。 |
|---|--|

方針

- みなさまから寄せられた様々なご意見や、城北公園の持つ魅力と現状の課題を踏まえ、Aエリアの果たす役割、そこでの各施設及び事業の在り方などを含め、改めて深く検討をした結果、来園者用駐車場にドライブスルーを付帯することは取り止めます。
- 店舗を公園内側に寄せ、来園者用駐車場を麻機街道側に寄せることで、より公園の景観と調和した施設となるよう施設を配置します。また、来園者用駐車場周辺には植栽帯を設けることで公園内の景観を極力損なわない配慮をします。

提案内容（3月）

提案内容

事業コンセプト

「歴史」「地域」「人」をつなぎ、
世界に輝く静岡を生み出す公園をつくります

城北公園は、歴史的拠点の中継点としての役割を担っています。今川義元公と徳川家康公のレガシーを辿る拠点としての役割を果たせる好立地を活かし、様々な施設の利用方法が見直される状況の中で、官民連携のもと新しい魅力を生み出していくことが必要です。

本事業においても、感染症対策に配慮し、ニューノーマル時代に地域の皆様や来訪される方々が集まれる場所として城北公園に新しい価値を持たせ、「平和都市・静岡」の象徴となるような公園を目指します。

その他の提案内容

- ・事業区域内へ防犯カメラを設置し、定期的に公園内を巡回します。
- ・駐車場は機械式管理による運営をおこない、ゲート及び出庫注意灯を設置するとともに24時間緊急対応体制を整えます。また渋滞対策として、必要に応じて交通誘導員の配置を検討します。

事業の実施方針

くつろぐ・あそぶ・まなぶができる公園をつくります

カフェに併設する屋外デッキでは、花時計の先にそびえ立つ富士山の眺望を楽しむことができ、園内に所々設置するベンチに座って本を読みながらコーヒーを嗜んだり、くつろぎを堪能できる空間をつくります。

子どもたちがあそびを通じて学べる体験ができる仕掛けや、親子で楽しめる仕掛けを**子育て支援施設**で用意します。

「形」をかえずに「かたち」をかえます

麻機街道沿いの公園への導線を現存のままにし、周辺地域の住民の方々が違和感なく普段通り利用してもらえるよう整備し、避難路や防災倉庫の位置を保持するよう計画します。

緑地を必要以上に減らさず、駐車場整備によって削られてしまうランニングコースも、グラウンドの面積を極力減らさず再整備します。

- ・非常時でも点灯、簡易充電が可能なソーラーライトの設置をします。
- ・災害時には、フードやドリンクの無料提供、フリースペースを避難所として提供します。

事業者の提案概要 (4月時点)

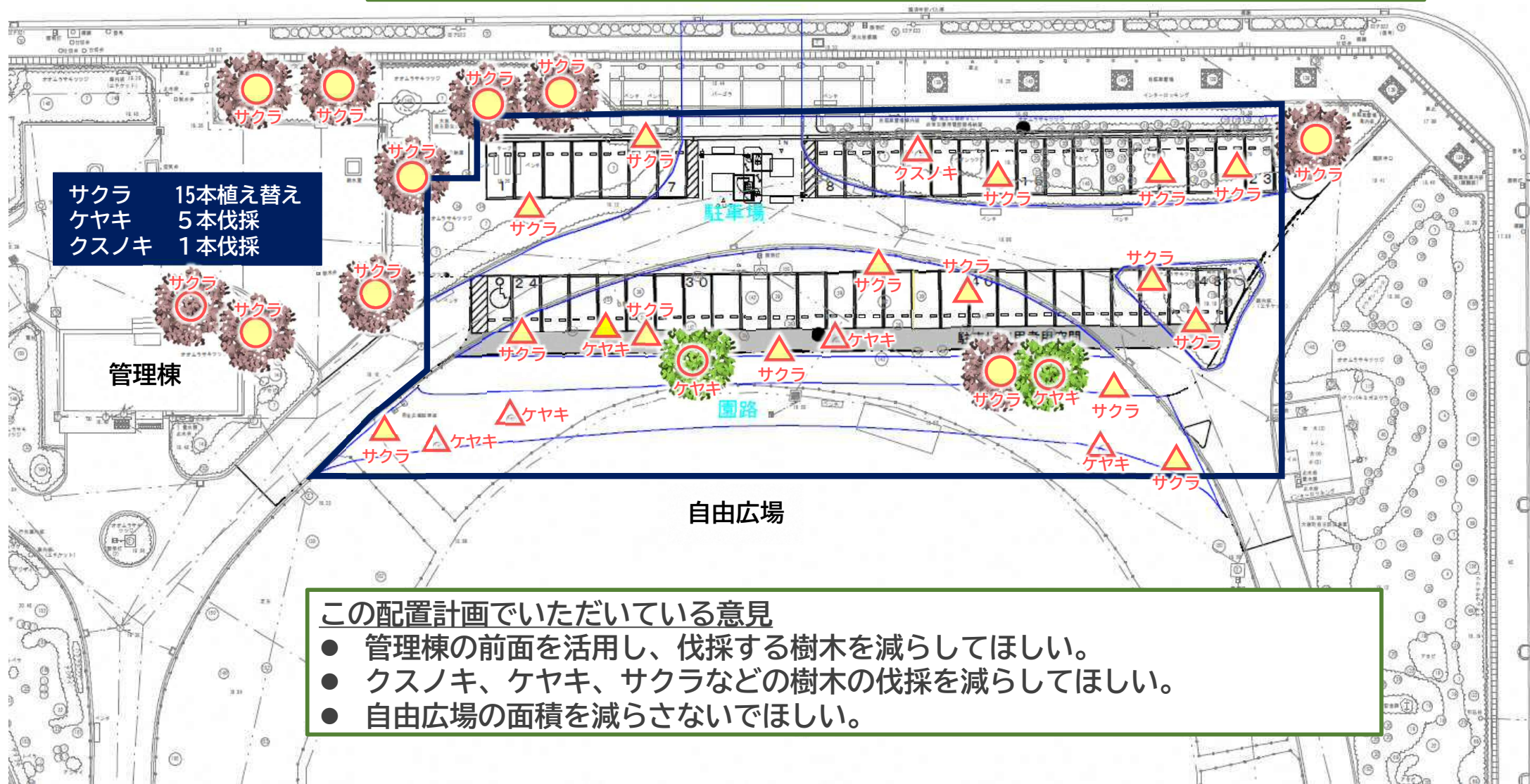
- ① エントランス**
 - 公園全体としての玄関(おもてなし)
- ② 「つなぐ」 広場(AVENUE)**
 - 公園利用者をカフェ、図書館、なんじゃもんじゃ、その奥へと「つなぐ」
- ③ 「芝生」 広場**
 - 図書館前に陽光を感じる明るい広場



配置計画の見直しと樹木への影響（Bエリア）【当初提案】

- 凡例
- ：残存予定
 - △：伐採予定
 - ：不健全樹木
 - ：移植予定

・ 駐車場が自由広場へ一部掛かる予定でした。また、△の樹木については、伐採する予定で計画していました。



サクラ 15本植え替え
ケヤキ 5本伐採
クスノキ 1本伐採

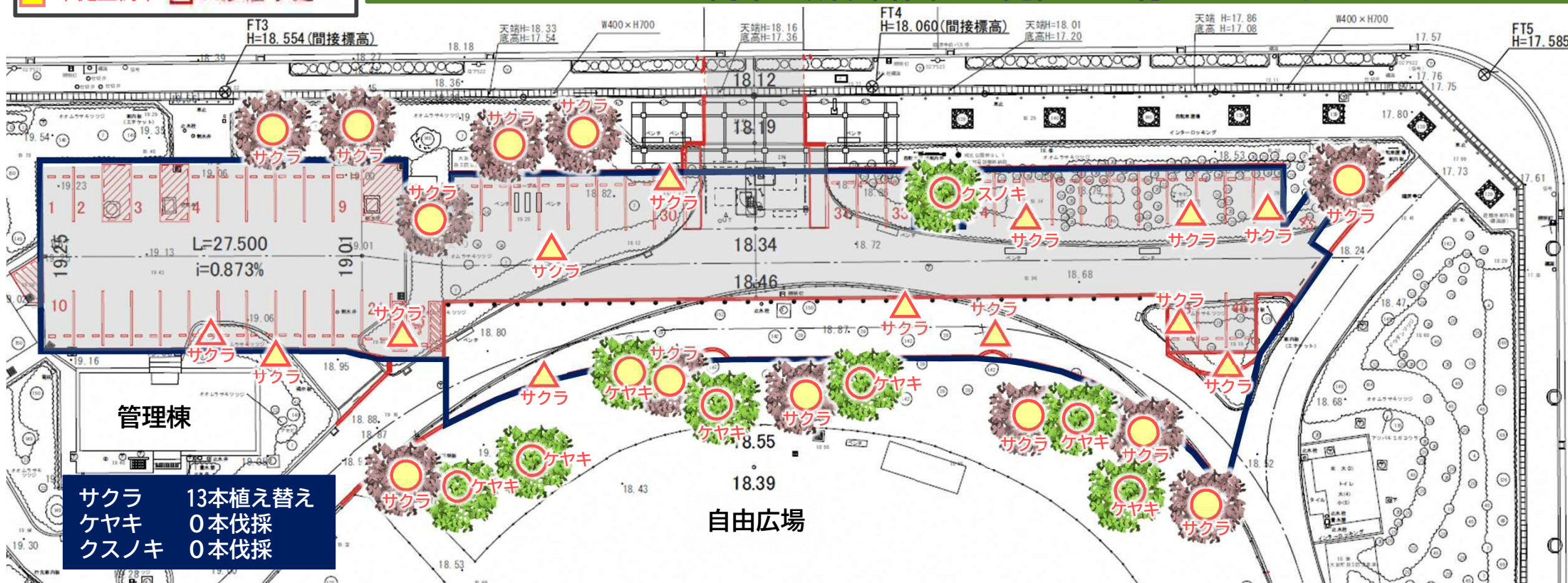
この配置計画でいただいている意見

- 管理棟の前面を活用し、伐採する樹木を減らしてほしい。
- クスノキ、ケヤキ、サクラなどの樹木の伐採を減らしてほしい。
- 自由広場の面積を減らさないでほしい。

配置計画の見直しと樹木への影響（Bエリア）【見直し後】

頂いていた意見を反映させ、協議（市と事業者）の結果、駐車場の配置を見直し、管理棟の前面スペースを使うことで、自由広場が狭くならないように配慮し、ケヤキやクスノキなどの樹木を残す計画へと見直しを行いました。

- 凡例
- ：残存予定
 - △：伐採予定
 - ：不健全樹木
 - ：移植予定



サクラ	13本植え替え
ケヤキ	0本伐採
クスノキ	0本伐採

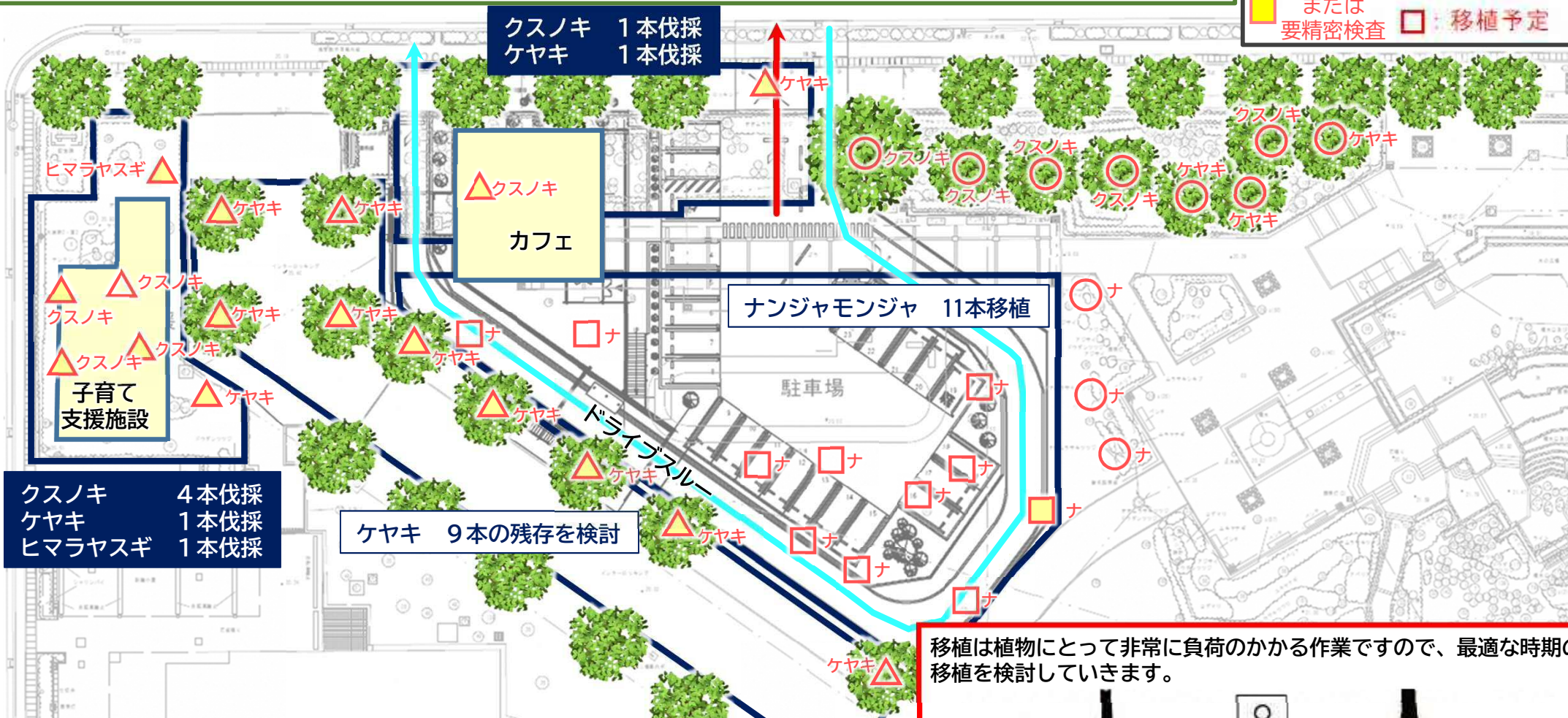
- 不健全な樹木や密集した樹木は、他植物の生育を阻害したり、倒木などの危険性があることから、間伐や土壌改良などを行い適切な植栽環境を整えることが望ましいです。
- 不健全樹木等で伐採するサクラに関しては、伐採した本数を新たに植える予定です。
- ケヤキ、サクラ以外の樹木に関しては、樹木の状態等を判断し、移植を検討していきます。

配置計画の見直しと樹木への影響（Aエリア）【当初提案】

・来園者用駐車場、ドライブスルーを備えたカフェ、子育て支援施設が設置され、なんじゃもんじゃの木は移植、△の樹木は伐採または残存を検討していました。

凡例

- ：残存予定
- △：伐採予定
- 不健全樹木または要精密検査
- ：移植予定



この配置計画でいただいている意見

- 樹木の伐採を減らし、ケヤキ並木やクスノキを残してほしい。
- ドライブスルーはやめてほしい。
- 出入りの安全性を確保してほしい。

移植は植物にとって非常に負荷のかかる作業ですので、最適な時期の移植を検討していきます。

床替または根切り前の根系
養水分の吸収に必要な細根は根の先端に分布する。

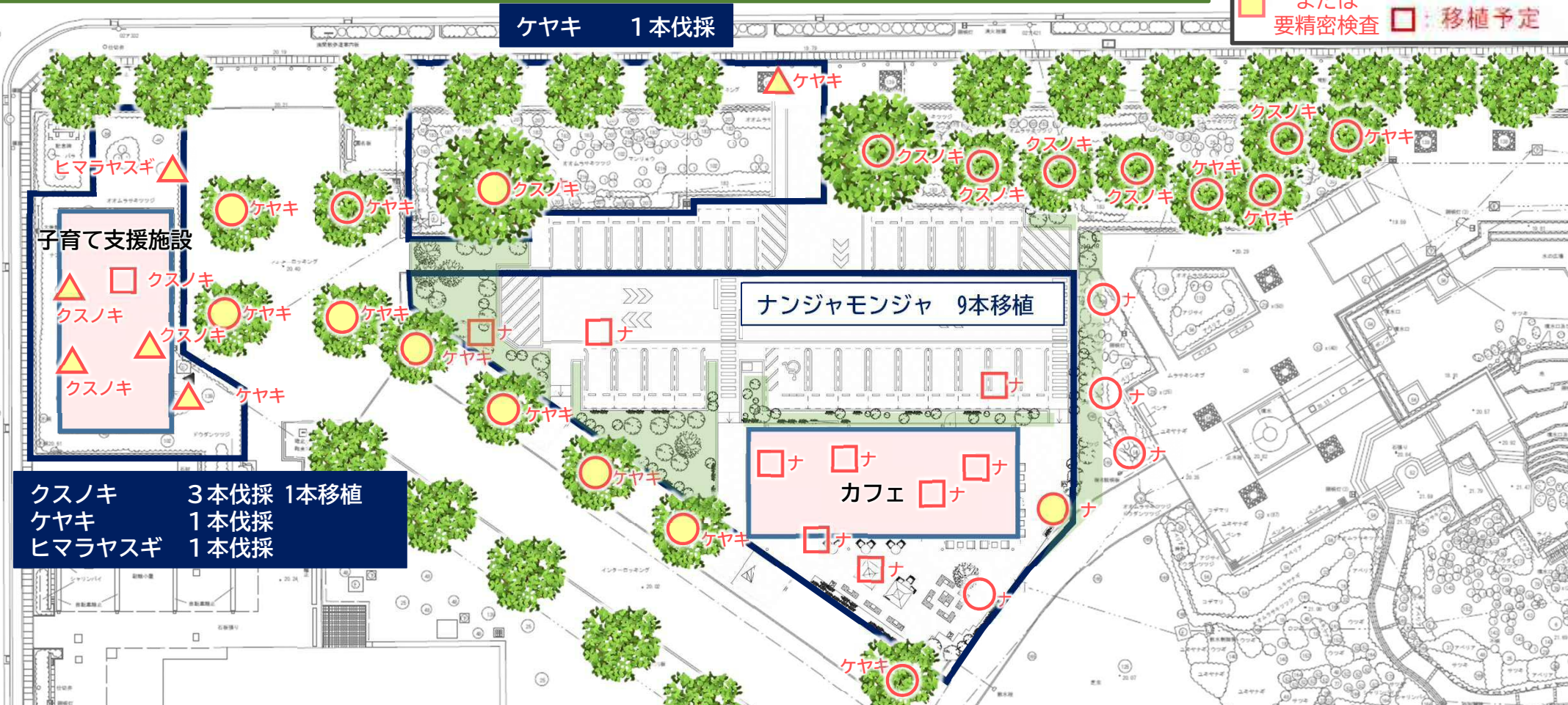
あらかじめ根切りをした根系
樹幹近くでの細根が発達するため、植栽後養水分の吸収に支障は生じない。

配置計画の見直しと樹木への影響（Aエリア）【見直し後】

・ 樹木の状態等を判断しながら、ケヤキ並木やクスノキなどを残せるように施設の配置を見直しをしました。

凡例

- ：残存予定
- △：伐採予定
- ：移植予定
- ：不健全樹木 または 要精密検査



クスノキ 3本伐採 1本移植
 ケヤキ 1本伐採
 ヒマラヤスギ 1本伐採

- 不健全な樹木や密集した樹木は、他植物の生育を阻害したり、倒木などの危険性があることから、間伐や土壌改良を行い適切な生育環境を整えることが望ましいです。
- ナンジャモンジャは生育環境を整えたうえで、土壌改良をした公園内の移植地に適切な時期に移植します。

施設配置計画



来園者用駐車場

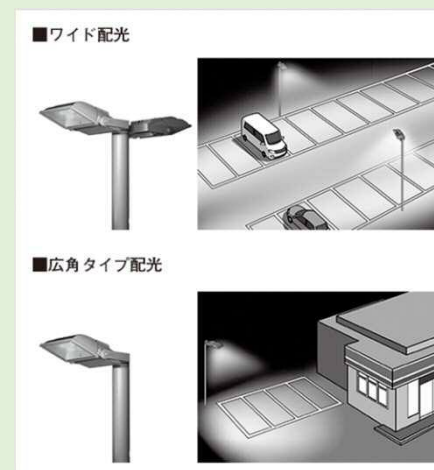
- 公園や図書館、新設する子育て支援施設やカフェをご利用の方々の更なる利便性向上施設
- どなたでも利用できるコインパーキング形式の駐車場施設
- 満車空車表示看板や出庫灯、カーブミラーの設置を行い、車の入庫可否の確認や、歩行者の安全確保に配慮
- 防犯カメラや外灯の設置を行い、警備会社との連携を図ることにより、防犯対策や緊急事態に備える管理体制



出庫灯（参考写真）



防犯カメラ（参考写真）



外灯（参考写真）

子育て支援施設

店舗運営会社 イキイキジャパンホールディングス株式会社
 店舗名称 (仮称)MIKKE(ミック)

- 地域の方々や地元企業とつながり、子どもたちが夢や感動と出会い、未来を創り出す力のきっかけとなる体験型施設
 (体験プログラム：公園利用者や地域の方が参加できる遊び体験やものづくり体験、職業体験など)
- 地域の方々や子育て世代の方々が自由に立ち寄り、交流の場として使用できるコミュニティスペースや授乳室、キッズトイレの完備
- 社会課題への取組や地元しずおかの魅力あるお仕事を発信する場の提供、季節のイベントなどの開催



街のこどもたちを真ん中に、街がつながり合うきっかけとなるプラットフォームづくりを担います



すきみっけ

様々なアクティビティを通して
「好き」を見つける体験型学習

街のおとなと一緒に
興味と出会う・もっと知りたいを
探求できる体験を提供



ゆめみっけ

街の企業やプロの大人と出
会い、
お仕事の魅力を感じたり、
実際に触れてみたりできる
職業体験

街の企業・事業者と一緒に
しずおかの魅力ある
お仕事の体験を提供

プログラム	内容
食料問題	マルシェ、お寺おやつクラブ、食品ロス料理教室、ファーマーズスクール など
地域の文化・技術・職の伝承	大工、畳、プラモデル、雛人形、鞆、ロボット など 静岡の特産物を作っている人集まれ！（みかん・お茶・うなぎ など）
お仕事体験	現地での職業体験（施設とオンラインでつなぐ） 施設でのお仕事体験フェア（例：命のお仕事編、美のお仕事編）
安心して子育てできる社会	虫博士、運動遊び(バルシューレ)、池遊び、ツリークライミング、図書館ツアー、家族鬼ごっこ など
みんなが活躍できる地域	ハンドメイドマルシェ など

店舗運営会社 スターバックスコーヒージャパン株式会社

- 質の高いサービス提供とともに、コミュニティの結束点となるような店舗づくり
- 店舗スタッフによる「コミュニティコネクション」活動を実施（他店舗事例～キッズパーティーや、テイスティングパーティー、ミュージックライブなどのイベント活動やクリーンアップ活動など）
- 図書館や子育て支援施設と連動したイベントや、ワークショップなど、地域の方々や来園者とのつながりを深めるための活動を検討

